



2024 年 8 月

2023 年度 「森乳 スマイル倶楽部」 活動のご案内

1. 森乳 スマイル倶楽部とは

森乳 スマイル倶楽部は、「従業員の自発的な意志により、無理のない範囲で寄付金を募り、さまざまな分野で行われている社会貢献活動への支援を行う」ことを目的として、2006 年に設立された森永乳業グループ従業員が運営する社会貢献団体です。2024 年 6 月時点で、森永乳業グループの役員、および社員の 2 割近くが加入しています。

主な活動としては、社内向けの定期的な情報発信のほか、会員の給与端数（100 円未満）などの拠出金による寄付や社会貢献イベントの実施、チャリティイベントへの参加などを行っています。

2-①. 主な活動（寄付）

毎年、会員のアンケート結果をもとに選出された寄付先に、寄付をしています。

なお、森永乳業株式会社（代表取締役社長：大貫 陽一、本社：東京都港区、以下森永乳業）もその趣旨に賛同し、マッチングギフトとして同額の寄付をしています。

2023 年度寄付総額：約 280 万円

一般寄付

	実施時期	目的	寄付先
1	2024年3月	食品ロスに対する支援	公益財団法人 日本フードバンク連盟
2	2024年3月	子どもを支える支援	一般財団法人 あしなが育英会
3	2024年3月	子どもを支える支援	認定 NPO 法人 スマイルオブキッズ
4	2024年3月	医療を支える支援	認定 NPO 法人 国境なき医師団
5	2024年3月	医療を支える支援	公益財団法人 日本骨髄バンク
6	2024年3月	被災者を支える支援	日本赤十字社

緊急支援

	実施時期	目的	寄付先
1	2023 年 8 月	令和 5 年 8 月 山火事災害（ハワイ・マウイ島）	日本赤十字社
2	2023 年 9 月	令和 5 年 9 月 地震災害（モロッコ）	日本赤十字社
3	2023 年 9 月	令和 5 年 9 月 洪水災害（リビア）	日本赤十字社
4	2024 年 1 月	令和 5 年 1 月 地震災害（石川・能登半島）	日本赤十字社

2—②. 主な活動（社会貢献イベントの実施、チャリティイベントへの参加など）

（1）スマイル文庫

公益社団法人シャンティ国際ボランティア会の「絵本を届ける運動」に参加しました。この運動は、経済的に貧しいアジアの子どもたちに、現地語翻訳シールを貼った日本の絵本を寄贈する活動であり、7回目となる今回は150名が参加しました。

（2）あつめて国際協力

公益財団法人ケア・インターナショナル ジャパンの「あつめて国際協力」に参加しました。この取り組みは、未使用品等の寄付を通じて、途上国の貧困問題解決に役立てられる活動であり、今回は91,247円の寄付へとつながりました。

（3）チャリティイベントへの参加

公益財団法人ケア・インターナショナル ジャパンの「歩く国際協力「Walk in Her Shoes」」に「森乳スマイル倶楽部チーム」として57名が参加しました。この取り組みは、参加期間中の歩数とSNSへの写真投稿数に応じて寄付がされる仕組みとなっており、途上国の女性への支援に役立てられています。参加者の方々に積極的に歩いていただく施策として、今年度は新たに「森永乳業本社から世界旅行チャレンジ」を企画し、チームの総歩数から距離を計算した到達点の観光スポットや名物料理を紹介しました。期間合計で30,121,171歩を歩き、60,242円の寄付につながりました。

（4）社会貢献イベント

認定NPO法人スマイルオブキッズとコラボし、当該団体の運営する滞在施設「リラのいえ（※）」を利用する病気の子供たちとその兄弟（きょうだい児）のためにタオルでくまのぬいぐるみを作るワークショップを開催しました。イベント後、「リラのいえ」に訪問し、保育所を利用するきょうだい児にぬいぐるみを届けました。また、施設を利用するご家族に楽しんでいただけるように当社の商品と一緒に寄付いたしました。



【左と中央：ワークショップの様子 右：リラのいえ訪問時の様子】

※リラのいえ：神奈川県立こども医療センターに入院する患者さんと、付き添い家族のための保育所を備えた宿泊施設

森乳スマイル倶楽部は、今後も、社会に「スマイル」を増やしていくために、社会貢献活動を続けていきます。